

第 385 回 高浜町教育委員会定例会 会議録（要旨）

日時 : 令和 4 年 1 月 13 日（木） 午前 9 時 26 分 ~ 午後 2 時 54 分
場所 : 高浜町役場 3 階 委員会室
出席者 : 教育長 釣本 真史 委員 福田 敏弘
委員 江川 雅也 委員 濱野 秀子
委員 田中 温子
事務局 : 局長 千坂 浩一郎 次長 小林 英文
次長 堀口 剛 主査 竹中 絵里子

（1）教育長の開会宣告

（2）第 384 回高浜町教育委員会（11 月定例会）会議録の承認について 釣本教育長・江川委員・田中委員

（3）議事日程

第 1 会議録署名委員の指名について

福田委員・田中委員

第 2 会期の決定について

令和 4 年 1 月 13 日から 1 月 13 日までの 1 日間

第 3 委員会の諸事項報告について

（田中委員） 令和 3 年 11 月 25 日（木）

部落解放研究第 54 回全国集会にオンライン参加
（福岡県北九州市での現地開催中止）

（教育長） 前回の教育委員会定例会以後の主な諸事項を報告
（教育・子育てに関するオンライントークセッション・
町議会 12 月定例会、秋のニュースポーツ体験会・
成人式の開催）

第 4 議案第 1 号 令和 4 年度 高浜町一般会計教育関係費当初予算
について [事務局が説明 … 可決]

議案第 2 号 高浜町立小学校及び中学校管理規則の一部を改正する
規則について [事務局が説明 … 可決]

《議案に係る委員からの質疑等》

第1号関係

- (江川委員) 教育委員会費と事務局費との間で前年度から入れ替えた項目があるようだが、これは整理したことによるのか。
- (事務局) 整理したことによる入れ替えである。
- (江川委員) 海外派遣事業は、新型コロナウイルスにより実施できないから計上がないのか。
- (事務局) そのとおりである。
- (教育長) 国際交流事業として中学生のオーストラリア派遣を行ってきたが、コロナ禍において2週間の滞在は難しくなっている。収束後には、計上して再開したい。
- この派遣事業について以前から課題であった参加費の10万円を支払える家庭の生徒のみのチャンスとなることについて、来年度計上するイングリッシュキャンプでは全員のチャンスとなる。高浜中学校は1年生、内浦中学校は2・3年生を対象に、これから英語を学ぶうえで1泊2日だけではあるが、英語圏の人と生活してみても少し肌で感じる機会として欲しい。韓国との交流も足踏み状態だが、まずは英語圏での活動について予算計上した。
- また、福井大学教職大学院受講については、現在受講中の教諭は来年度に現場へ戻る予定であり、別の教諭の受講を予定し、負担金を計上している。
- (福田委員) 小学校低学年安全下校支援運行料の対象はどここの地区になるのか。
- (事務局) 通学が2.5km以上の地区が対象となる。六路谷、ゆりが丘の低学年が、低学年のみの下校となる時に赤ふんバスやタクシーを利用している。通学距離としては、子生や水明も対象となる。
- (福田委員) 通学バス運行事業に計上されている有料道路通行料はどこを走行する分なのか。
- (事務局) 部活動での活用もしており、遠征の際に必要となる。
- (江川委員) 学校支援人材配置事業のパートタイム会計年度任用職員は19人となっているが、今年度の20人から減員となるのか。それとも実人数なのか。
- (事務局) 部活動支援員として計上しているが、対応できる人材が見当たらず、現在の実人数の計上とした。
- (江川委員) 学校管理費について、消耗品費や修繕料など、同じ様な項目で各校で上がっているが、使い分けはどうなっているのか。
- (事務局) 各校で運営している分は、各校の学校運営事業としてそれぞれに計上し、支出も各校にて行っている。その他の分は、事務局でまとめて計上し運営している。修繕料の中には、コピー機のパフォーマンスチャ

ージ料も含まれており、本来の修繕と役務費的なものとは異なっている。

(江川委員) 簡単な修繕などは各校で対応し、大きなものは事務局で対応しているということでしょうか。

(事務局) 各校に振り分けているが、執行については教育委員会での決裁を必要とするため、管理監督は教育委員会が行っている。

(江川委員) 校務用端末賃貸借料とは、何の費用なのか。
また、以前に、タブレットは低学年にも1人1台準備して欲しいとの話になったが、全員分を計上しているのか。

(事務局) 3・4年生分を計上した。1人1台により授業効率があがるとの意見をいただいていたが、教員が使用する校務用端末の更新を必要とし、財政負担の面から、全てを整備する規模の予算は計上できないため、公務に支障をきたさないよう、優先順位の高い校務用端末を計上したうえで、3・4年生の分を計上とした。

(江川委員) 大型掲示装置賃貸借料からモニターの金額が高いように思うが、リースよりも買取りの方が良いのではないかと。

(事務局) この費用は、1台分ではなく、12台の7か月分である。買取りに比べると高額になるが、設置台や液晶パネルの保護も含まれている。

(福田委員) 賃貸借料となっている項目がいくつかあるが、賃借料ではないか。

(江川委員) 中学校管理運営事業に計上されている事業用備品は大判プリンタということであったが、大判プリンタは各校にあるのか。

(事務局) 各校にある。

(江川委員) 校務用端末の更新について、デジタル庁の対応品にしておかないと、今後、新たに費用が必要となるのではないかと。

(事務局) 対応品を積極的に取り入れたいが、詳細な情報がまだ出ていない。積極的に情報収集をし、考慮しながら選定したい。

(江川委員) テニスコートの改修は、整備する際に地域の方も使えるようにしておく、今後の部活動支援の指導者へと繋がるのではないかとと思うが、部活動メインで設計するのか。

(事務局) 部活動メインで想定している。部活動支援の対応をしてもらいつつ、部活動後に地域の方が利用することは理想的ではあるものの、現実的には、部活動をやっている時間帯に対応してもらうことは難しい。将来的に、社会教育に開放することはありうる。現在、社会体育施設として利用可能なテニスコートは青葉とB&Gのみであることから、立地して優れている。また、テニスコートの仕様として、真砂土を使用するコートが多かったが、大会仕様の人芝を予定しているため、今後、一般の方の利用ニーズは高まると思われる。ただし、ナイター設備は整備しないため、日中のみの利用となる。

- (福田委員) 金額が思いのほか大きい、高浜保育所を解体し、テニスコートを2面整備する分なのか。
- (事務局) そのとおりである。今回、調査結果から一部で外壁のコンクリートにアスベストが練り込まれていることが分かった。これまでの外壁表面の調査では分からなかったが、日常の使用では人体に影響はない。解体の際には飛散しない工法をとるため、工期や費用がかかることになる。
- (江川委員) 今の話から考えると、学校施設においてもコンクリートにアスベストが練り込まれているところがあるのか。
- (事務局) 調査をしてみないとはっきりとは言えない。同じ時期に建設されているが、設計業者や施工業者も異なるため、同様とは言えない。また、日常に使用するうえでは飛散の危険性はないとのことである。
- (江川委員) 文化財保護審議会委員が減員になっているが、定数があるのではないか。
- (事務局) 令和2年度が9人で計上し、令和3年度に減員したが、昨年度の教育委員会資料の作成時は誤って9人のままになっていた。訂正により、本予算の際には8人となっている。定数は、15名以下などの定めがある。
- (教育長) 派遣社会教育主事に係る費用も計上しているが、来年度以降の派遣教諭は内定している。現任の社会教育主事は今年度で3年間の派遣期間となるため、別の教諭を派遣する予定である。
放課後児童クラブについて、支援員の募集が難しい。14時からという勤務時間から、なかなか支援員の応募がない。今後、継続していくためには委託も検討しなければならないと考えている。実際に県内でも委託により運営している市町もある。
- (江川委員) 文化会館管理運営事業にある大ホールコロナ対策改修工事について、前列の席を外すとのことであったが、収束後にまた戻すことになるのであれば、前の3列くらいを使用しないように表示して運用する対応で良いのではないか。
- (事務局) 席を外し、ステージからの飛沫を防ぐアクリル板を設置することも検討している。現場からの要望であり、教育委員会としても検討したい。また、ステージと客席との段差で前列は観覧しにくいように感じ、外したままで良いと感じている。ただし、チケットを販売の際には早くに1列目が埋まり需要もあるようであり、対応は十分に検討したい。
- (江川委員) 後から席を戻すことにならないのであれば良いが、外したり戻したりは無駄は省いて欲しいと考える。
- (福田委員) 郷土資料館管理運営事業に展示室用空調設備修繕工事を計上しており、空調が故障しているとのことであったが、現在の展示物への影響

- はないのか。あるのであれば、緊急性のある工事ではないか。
- (事務局) 今のところ、影響は少ない。普段は、展示室ではなく収蔵庫に保管しており、こちらは温度や湿度を年中同じ状態で保っている。展示期間中も、電気代との兼ね合いもあり展示室の空調は入れっぱなしにしている。温度も一定なのが良いが、湿度も大切であり、調湿剤を入れた展示ケースに入れて展示しているため、実際の影響は少ない。空調の更新を行うとして、更新のために休館の期間を設けることになる。文化・郷土資料について、行政の力の入れ方が少ないと感じている町民もおられ、休館して対応するかどうかの判断も難しくなる。
- (江川委員) 郷土資料館の改修に当たり休館する場合、図書館や文化会館にて展示するなどの対応は可能かどうか。先ほど説明にあった展示ケースごと移動させると、どこでも対応できるのではないか。
- (事務局) ケースは備付けのものであり、移動できない。休館すると後退の心配があるので、今後、停滞を招かないような工夫をしていく必要がある。今後、文化会館に移動させることも検討している。郷土資料館を閉館し、文化会館に移動することは費用の面だけでなく、良い効果を得られると考えている。
- (江川委員) おおい町の図書館のように、隣にあるとついでで寄りやすい。文化会館には用事がないと行かないが、図書館には割と気軽に行けるので、目に触れる機会が増え良いと考える。
- (事務局) 建物が分かれているとはいえ、同じ敷地であることから、動線を工夫することにより相乗効果は得やすい。
- (江川委員) 文化活動推進事業でサークル立ち上げ支援補助金を計上しているが、学校での部活動支援員にも繋がると考えるので、今後も引き続き予算の確保をお願いしたい。
- (江川委員) 生涯スポーツ推進事業にある総合型地域スポーツクラブ育成補助金とは、HIGH-BEACH への補助金を指すのか。
- (事務局) そのとおりである。今できたばかりの組織であり、体制づくりのため、ノウハウを学びに先進視察を行うなどを目的とし、活動費ではない。
- (江川委員) サークル立ち上げ支援補助金の際にも伝えたが、部活動支援員に繋がることから、新規立ち上げの団体に補助をしても良いのでは。
- (事務局) 新規立ち上げではなく、HIGH-BEACH に充てる予算である。まずは、既に立ち上がっている組織を充実させていきたい。
- (江川委員) 今後、新規の予定があれば、予算計上し立ち上げやすくして欲しい。
- (教育長) HIGH-BEACH には期待している。将来的な部活動の支援員としての対応も含め、大変ありがたい組織である。現在は、総合政策課が担当しているきらめきまちづくり補助金を使い立ち上げの充実を図っている。この補助期間が3年間であり、その後の補助などは検討していきたい。

(江川委員) 学校教育の話に戻るが、先日、美浜町の小学校視察の際、デジタルドリルを導入していた。高浜町においても、今後導入の予定はあるのか。学校職員の働き方改革や子どもたちの学力向上に繋がるようであれば、早めの導入を検討してはどうか。

(教育長) デジタルドリルの効果は、詳細について把握していない。現在、子どもたちに、より良い授業効果を得られる手立てを検討しながらパソコンを活用している最中である。今後、現場とも相談しながら、効果的であると判断すれば導入していきたい。

(4) その他

- 次回の開催日程について

令和4年2月18日(金) 午後7時00分開議

(5) 教育長の閉会宣告